

第5分野 市民と行政が協働でつくるまち

| | | |
|---|------|-------------|
| 基本方針1 市民主体のまちづくりを支援します | 年度 | 平成28年度 |
| | 責任部長 | 市長公室長 |
| | 責任課長 | 企画課地域振興担当課長 |
| | 責任課 | 企画課 |
| | 関係課 | 総務課・振興課 |

| 【施策名】 | 【主管課】 | 【関係課】 |
|------------|-------|-------|
| ① 住民自治の推進 | 企画課 | 総務課 |
| ② 市民協働の推進 | 企画課 | — |
| ③ 市民活動の活性化 | 企画課 | 振興課 |
| ④ | | |
| ⑤ | | |
| ⑥ | | |

■基本方針に関連する昨今の社会経済情勢及び関連データ

| ◆全国・県・圏域等の状況及び関連データ | ◆本市を取り巻く状況及び関連データ |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・少子高齢化に伴う地域社会の担い手不足が課題となっている。 ・大学生が地域の住民やNPO等とともに地域の課題解決又は地域づくりに継続的に取り組み、地域の活性化及び地域の人材育成に資する「域学連携」の取り組みが進められている。 | <ul style="list-style-type: none"> ・郡上市住民自治基本条例に基づく市民協働の理念の啓発を行っている。 ・市民協働を推進するため、市民と行政の中間支援組織として「郡上市市民協働センター」を設置している。 ・市民協働、地域づくり活動を行う自治会や市民活動団体に対する支援を行っている。 |

■基本方針に従い施策を進める上での重要課題

市民主体のまちづくりを支援するためには、次の課題を解決していく必要があります。

- ・人口減少に伴うコミュニティの維持と自治組織の活動支援。
- ・まちづくりに関わるNPO法人や市民活動団体等の交流や連携の強化。
- ・若い世代の地域づくり活動等への参画の推進。

■目指す姿及び指標

| 目指す姿(目標) | | | | 達成状況(各年度の最新値) | | | | | | |
|--|------|-----------|------|---------------|---------|---------|---------|---------|---------|----------|
| 自分たちの住むまちをもっと良くしようという流れが生まれ、郡上市全体や身近な地域を将来どのようにしていきたいかを考える市民が増え、それを実現するための市民協働によるまちづくり活動が活発に行われています。 | | | | 現状値(H26) | H28(実績) | H29(実績) | H30(実績) | H31(実績) | H32(実績) | 目標値(H32) |
| 目指す成果(成果指標) | 関連施策 | 単位 | 総合戦略 | | | | | | | |
| ▶ 地域振興計画を作成した自治会数の増加 | ① | 自治会(ストック) | | 42 | 47 | | | | | 54 |
| ▶ 郡上市市民活動連絡協議会加入団体数の増加 | ② | 団体(ストック) | | 33 | 33 | | | | | 39 |
| ▶ 「GOOD郡上プロジェクト」への提案数の増加 | ②③ | 件(フロー) | | 79 | 124 | | | | | 109 |
| ▶ 地域づくり活動、ボランティア、NPOに参加している又は参加したいと思う市民の割合の増加 | ③ | % | | 36.2 | - | | | | | 40.0 |

■関連する市民アンケート調査の状況

| | 現状値(H26) | H28(実績) | H29(実績) | H30(実績) | H31(実績) | H32(実績) | 目標値(H32) |
|---|----------|---------|---------|---------|---------|---------|----------|
| ▶ | | | | | | | |

■基本方針及び構成施策に関連する事務事業の状況について

【関連する事務事業の成果と課題】

①住民自治の推進

【成果】住民自治基本条例に基づく検証委員会を設置。年4回の推進会議を開催し、条例定着を目指した周知方法について検討を行った。また、地域振興計画作成自治会数が増加したほか、魅力ある地域づくり推進事業では10団体の事業着手があった。

【課題】住民自治は市民にとって身近な理念であるべきだが、まだまだ十分な普及と定着には至っていない。

②市民協働の推進

【成果】市民協働センターによる各種相談業務、地域づくり団体等へのアドバイス、市民協働推進のためのイベントの実施、市民活動団体連絡協議会の運営等により、多くの市民参画を得て市民協働の推進を図ることができた。

【課題】市民協働センターサブセンターの活性化と、それらの機能を担う地域づくり団体等の育成が課題である。

③市民活動の活性化

【成果】市民活動を広げるために開催されるGOOD郡上プロジェクトへの提案数の大幅な増加があった。

【課題】積極的な市民活動が行われている地域がある一方で、地域づくり活動への取り組みが進まない地域等がある。

【決算データ及び構成事務事業の実施状況】

| 施策名 | H27決算額(千円) | H28決算額(千円) | 構成事務事業の実施状況(H28) | | | | |
|------------|------------|------------|------------------|----|---|---|----|
| | | | a | b | c | d | 小計 |
| ① 住民自治の推進 | - | 50,934 | 2 | 2 | 0 | 0 | 4 |
| ② 市民協働の推進 | - | 6,824 | 0 | 2 | 1 | 0 | 3 |
| ③ 市民活動の活性化 | - | 86,736 | 0 | 9 | 1 | 0 | 10 |
| ④ | | | | | | | 0 |
| ⑤ | | | | | | | 0 |
| ⑥ | | | | | | | 0 |
| 小計 | 0 | 144,494 | 2 | 13 | 2 | 0 | 17 |

a: 順調に実施されており、成果が表れている事務事業

b: 概ね順調に実施されており、一定の成果が表れている事務事業

c: 概ね順調に実施されているものの、目指す成果が表れていない事務事業

d: 実施状況及び目指す成果ともに停滞している事務事業

■総合評価(基本方針に基づき目指す姿がどのような状況にあるか)

総合評価

B 目指す姿に向けて概ね順調であるが、一部努力を要する。

【成果指標を踏まえた評価及びその理由】

・「GOOD郡上プロジェクト」への提案数の増加が目標値をすでに達成し順調に推移するなか、郡上市市民活動連絡協議会の加入団体数については増加していないため、一部努力を要する。

【アンケート等市民の意見を踏まえた評価及びその理由】

■今後の展開

【今後の展開】

施策①: 住民自治の理念を定着させるために継続的なPRと推進に取り組む。

施策①: 地域振興計画作成による地域づくりを継続支援する。

施策②: 地域づくり活動の情報などが市民協働センターに集まる仕組みづくりを進め、優良事例の紹介などにより市民活動の活性化を図る。

施策③: 地域づくりに関する各種支援制度等を活用し、住民主体の地域づくり活動を進める。

【具体的な手法又は事務事業名等】

・住民自治基本条例検証委員会により制度周知を進めるブックレットを作成し、条例定着を図る。(施策①)

・市民協働センターと連携し、魅力ある地域づくり推進事業による地域づくり支援を実施する。(施策①②)

・市民協働センターサブセンター会議を開催し地域づくりの状況を把握するほか、地域づくりアドバイザー制度を活用し、市民協働を進める。(施策②③)

・地域協議会活動交付金を交付し、それらを活用することにより協議会主導による自主的な地域づくり活動や市民活動を支援する。(施策③)

■関連する個別計画の有無

有 郡上市市民協働指針